

平成25年度



域学連携 フォーラム

近年、大学の教員や学生が地域に入り、地域おこし活動に取り組む「域学連携」の取組が増えてきています。

こうした取組は、大学の知を地域活性化に活かすとともに、地域で不足する若い人材力を地域活性化につなげるものです。

このような「域学連携」の取組をさらに加速させるため、基調講演やパネルディスカッション、総務省が平成25年度に全国21箇所の地域で実施している「域学連携」モデル実証事業の映像をまじえた活動報告を通じてご案内します。

地方自治体関係者、大学関係者、学生の皆様、地域おこし活動に携わる皆様、地域と大学の連携に関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成26年3月4日（火）13：00～（開場12：30）

場所：科学技術館 サイエンスホール

入場無料 先着100名まで



■会場までのアクセス

東京都千代田区北の丸公園 2-1

☎03-3261-8386(代表)

●「竹橋」駅下車(1b 出口)

徒歩7分

(東京メトロ東西線)

●「九段下」駅下車(2番・4番出口)

徒歩7分

(東京メトロ半蔵門線／
都営地下鉄新宿線／
東京メトロ東西線)

【プログラム】

13:00～13:05 開会

13:05～13:45 基調講演

講師 富野 暉一郎 氏（龍谷大学政策学部教授）

演題 「地域社会は大学の総合力を使いこなせるか？」

～域学連携で見えた可能性と課題」

13:45～14:05 総務省施策説明

<休憩（14:05～14:20）>

14:20～16:30 「域学連携」モデル実証事業 活動報告

（岐阜県中津川市、長崎県対馬市、北海道、宮城県気仙沼市、富山県立山町、熊本県菊池市）

<休憩（16:30～16:45）>

16:45～18:05 パネルディスカッション テーマ「域学連携地域づくりについて」

<コーディネーター> 富野 暉一郎氏（龍谷大学政策学部教授）

<パネラー> 新川 達郎氏（同志社大学大学院総合政策科学研究科教授）

田口 幸子氏（岐阜県中津川市加子母村づくり協議会）

品川翔一郎氏（加子母木匠塾 2013 総幹事 京都大学大学院）

吉野 元 氏（一般社団法人MIT（長崎県対馬市））

重原奈津子氏（対馬市長期インターン 京都大学大学院）

菅田奈緒美氏（対馬市長期インターン 京都大学大学院）

馬場 竹次郎（総務省地域自立応援課長）

18:30～ 交流会 会場：PARK RESTAURANT（科学技術館パークレストラン）

主催

総務省 地域力創造グループ 地域自立応援課 人材力活性化・連携交流室

担当：矢口係長、辻出事務官 Tel. 03-5253-5394

お申込み

（株）価値総合研究所 域学連携フォーラム係 担当 八木、目黒、日高

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1

Tel: 03-5205-7901 Fax:03-5205-7922 Mail: ikigaku@vmi.co.jp

価値総合研究所ホームページからのお申し込みはこちらから

<http://www.vmi.co.jp/symposium/business/h25ikigaku.html>

申し込み欄（FAX申込み用） FAX番号：03-5205-7922

お名前 (ふりがな)	
E-mail アドレス	
電話番号	
ご所属	(所属名) (部署名) (役職名)
交流会への参加	参加 ・ 不参加

※複数名申し込みの際は、応募用紙をコピーしてください。

※本フォーラムへの参加は先着順となります。

※交流会の参加区分について、どちらか一方に○を付けてください（交流会のみの参加はご遠慮ください）。

※交流会参加費は4,000円となります（当日交流会場にて集金いたします）。